

岡山から日本を元気にするフリーペーパー

FREE 岡山ムーブアップ vol.25
APR 2017



the 4th ANNIVERSARY OKAYAMA MOVE UP

SPECIAL FRONT FEATURE

三代目 J Soul Brothers from EXILE TRIBE

NEW ALBUM THE JSB WORLD

SPECIAL INTERVIEW-1-

青柳 翔

(劇団EXILE)

JAPAN MOVE UP special edition vol.12

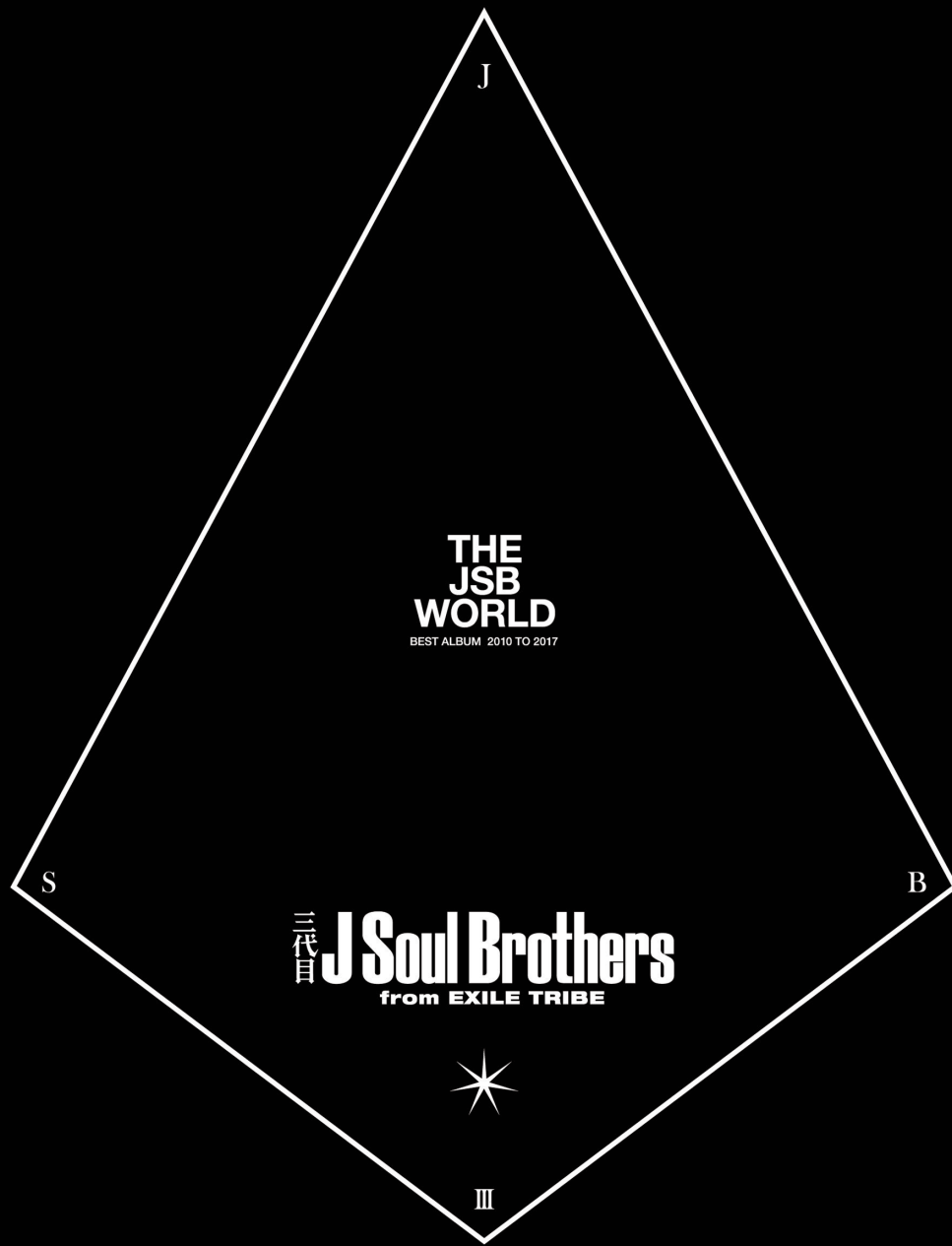
SPECIAL PHOTO ALBUM

CRAZY BOY

ELLY (三代目 J Soul Brothers from EXILE TRIBE)

SPECIAL COLUMN

EXILE TETSUYA



三代目 J Soul Brothers の集大成。ベスト

三代目 J Soul Brothers from EXILE TRIBE（以下、三代目）が、ベストアルバム『THE JSB WORLD』をリリースした。三代目のデビューからこれまでに発表してきた作品の数々をまとめたベストアルバムで、三代目の世界観が“ヤバい”ほど反映されている。この作品を手にとったその瞬間から、彼らが作り出す世界にぐっと引き込まれてしまう力強い作品だ。誰がその力に抗うことができるだろう。たぶん、誰もいない。

2 度目の全国ドームツアー「三代目 J Soul Brothers

LIVE TOUR 2016-2017“METROPOLIZ”を成功させさらに続編も決定したという盛り上がりの中でリリースされた本作は、彼らの集大成といえるだろう。

ベストアルバムは、デビューから7年のあいだに、彼らがリリースを重ねて築いてきた軌跡を体感できる内容だ。2010 年 11 月に発表したメジャーデビューシングル『Best Friend's Girl』に始まり、三代目を一挙に国民的なグループに押し上げ、初めて出演した NHK 紅白歌合戦で披露したシングル『花火』、老若男女が

曲に合わせて“ランニングマン”をした『R.Y.U.S.E.I.』、しっとりとしたバラードで三代目のもう一つの顔を広く行き渡らせた『Unfair World』、世界的なサウンドクリエイターを迎えたパーティーチューン『Summer Madness feat. Afrojack』、そして最新シングルの『HAPPY』まで 46 曲を収録。クールでかっこよくて、ハジけていてアゲアゲで、そのうえ涙を誘うロマンティックさがある、46 の物語が楽曲で表現されている。そして、それぞれが、ひとつの壮大なストーリーを紡ぎ、三代目という唯一無二の世界を創造する。その世界

三代目の潜在能力



アルバム『THE JSB WORLD』をリリース!!

は、今この瞬間もさらに大きく、強大到、そして強固なものへと成長し続けている。

本作にはまた、これまでシングル化されていなかった『空に住む〜Living in your sky〜』を初収録しているほか、『J.S.B.LOVE』を含む3時間超のベストミュージックビデオ集もコンパイルしている。聴いて、見て、そして心で感じて。持てる感覚すべてが“三代目の世界”で満たされる。

誰もが感じたことがあるであろう、数多の楽曲を聞いた時に思い出されるその時の自分。喜びや悲しみ、全ての感情、状況が楽曲によってフラッシュバックされる感覚は、三代目がこの7年間の時とともに成長、変化した証だ。ファンもまた同じだろう。アルバムは基本リリース順に収録されている。変化を恐れる事無く、逆に率先して新たなものにチャレンジ、変化して行く様を是非聴き取って感じて欲しい。三代目メンバーがよく口々にする「個」の輝きは、メンバー一人一人だけを指すものではなく、時代背景をも連想させる個々の「楽

曲」にも十分その輝きを放つ。そして楽曲に秘められた、変化の中にある、不変の想いにも注目して欲しい。

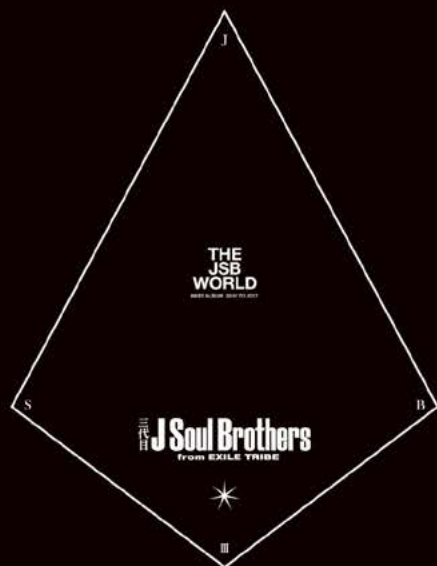
グループとして揺るぎないポジションを築く一方で、NAOTO、小林直己、ELLY、山下健二郎、岩田剛典の5人のパフォーマーと、今市隆二、登坂広臣の2人のヴォーカル、メンバーそれぞれの個人の活動も活発になっている。ドラマや映画への出演、モデル、ラジオパーソナリティなど才能の引き出しの数は増えていくばかりで、その勢いはまだしばらく止まりそうにない。

は計り知れない。

『THE JSB WORLD』RELEASE INFORMATION

2010年のデビューから2017年までのすべてがここに!

三代目 J Soul Brothers from EXILE TRIBEの世界観=WORLDを余す事なく体感せよ!



『THE JSB WORLD』 NOW ON SALE!

①3CD+2DVD(RZCD-86323～5/B～C)価格:¥5,480(本体価格)+税 ②3CD+2Blu-ray(RZCD-86326～8/B～C)価格:¥6,480(本体価格)+税 ③3CD(RZCD-86329～31)価格:¥3,500(本体価格)+税
初回盤:ヒストリー・フォトブック100P 三方背BOX・デジパック仕様

DISC-1 CD(全形態共通)

01. Best Friend's Girl
02. On Your Mark ～ヒカリのキセキ～
03. LOVE SONG
04. Japanese Soul Brothers
/ 二代目J Soul Brothers + 三代目J Soul Brothers
05. FIGHTERS
06. リフレイン
07. NEW WORLD
08. Go my way
09. 最後のサクラ
10. 花火
11. (YOU SHINE)THE WORLD
12. Kiss You Tonight
13. LET'S PARTY
14. Powder Snow ～永遠に終わらない冬～
15. FLAP YOUR WINGS

DISC-2 CD(全形態共通)

01. LOOK @ US NOW!
02. SPARK
03. Higher
04. 空に住む ～Living in your sky～
05. BURNING UP
/ EXILE TRIBE (三代目J Soul Brothers VS GENERATIONS)
06. Waking Me Up
07. 冬物語
08. T.T.T. (Top to Toe)
09. SO RIGHT
10. S.A.K.U.R.A.
11. 風の中、歩き出す
12. R.Y.U.S.E.I.
13. Summer Dreams Come True
14. Wedding Bell ～素晴らしいかな人生～
15. C.O.S.M.O.S. ～秋桜～
16. Glory

DISC-3 CD(全形態共通)

01. O.R.I.O.N.
02. Eeny, meeny, miny, moe!
03. starting over
04. STORM RIDERS feat.SLASH
05. J.S.B. DREAM
06. Summer Madness feat. Afrojack
07. Unfair World
08. Feel So Alive
09. Share The Love
10. Born in the EXILE
11. MUGEN ROAD
12. Welcome to TOKYO
13. BRIGHT
14. HAPPY
15. J.S.B. LOVE

DISC-4 《Music Video》DVD、またはBlu-ray

01. Best Friend's Girl
02. On Your Mark ～ヒカリのキセキ～
03. LOVE SONG
04. Japanese Soul Brothers
/ 二代目J Soul Brothers + 三代目J Soul Brothers
05. FIGHTERS -ROUND 1-
06. FIGHTERS -ROUND 2-

07. FIGHTERS -ROUND 3-
08. リフレイン
09. Go my way
10. 花火
11. Powder Snow ～永遠に終わらない冬～
12. LOOK @ US NOW!

13. SPARK
14. BURNING UP
/ EXILE TRIBE (三代目J Soul Brothers VS GENERATIONS)
15. Waking Me Up
16. 冬物語
17. SO RIGHT

DISC-5 《Music Video》DVD、またはBlu-ray

01. S.A.K.U.R.A.
02. R.Y.U.S.E.I.(Music Video)
03. C.O.S.M.O.S. ～秋桜～(Music Video)
04. O.R.I.O.N.
05. Eeny, meeny, miny, moe!
06. starting over

07. STORM RIDERS feat.SLASH
08. J.S.B. DREAM
09. Summer Madness feat. Afrojack
10. Unfair World
11. Feel So Alive
12. Born in the EXILE

13. MUGEN ROAD
14. Welcome to TOKYO
15. HAPPY
16. J.S.B. LOVE



OKAYAMA
MOVE UP!

the **4**th
ANNIVERSARY
SPECIAL EVENT

「愛を、
ありがとう」



SPECIAL PHOTO ALBUM

2017.3.29 wed

JAPAN MOVE UP special edition vol.12 special guest

CRAZYBOY

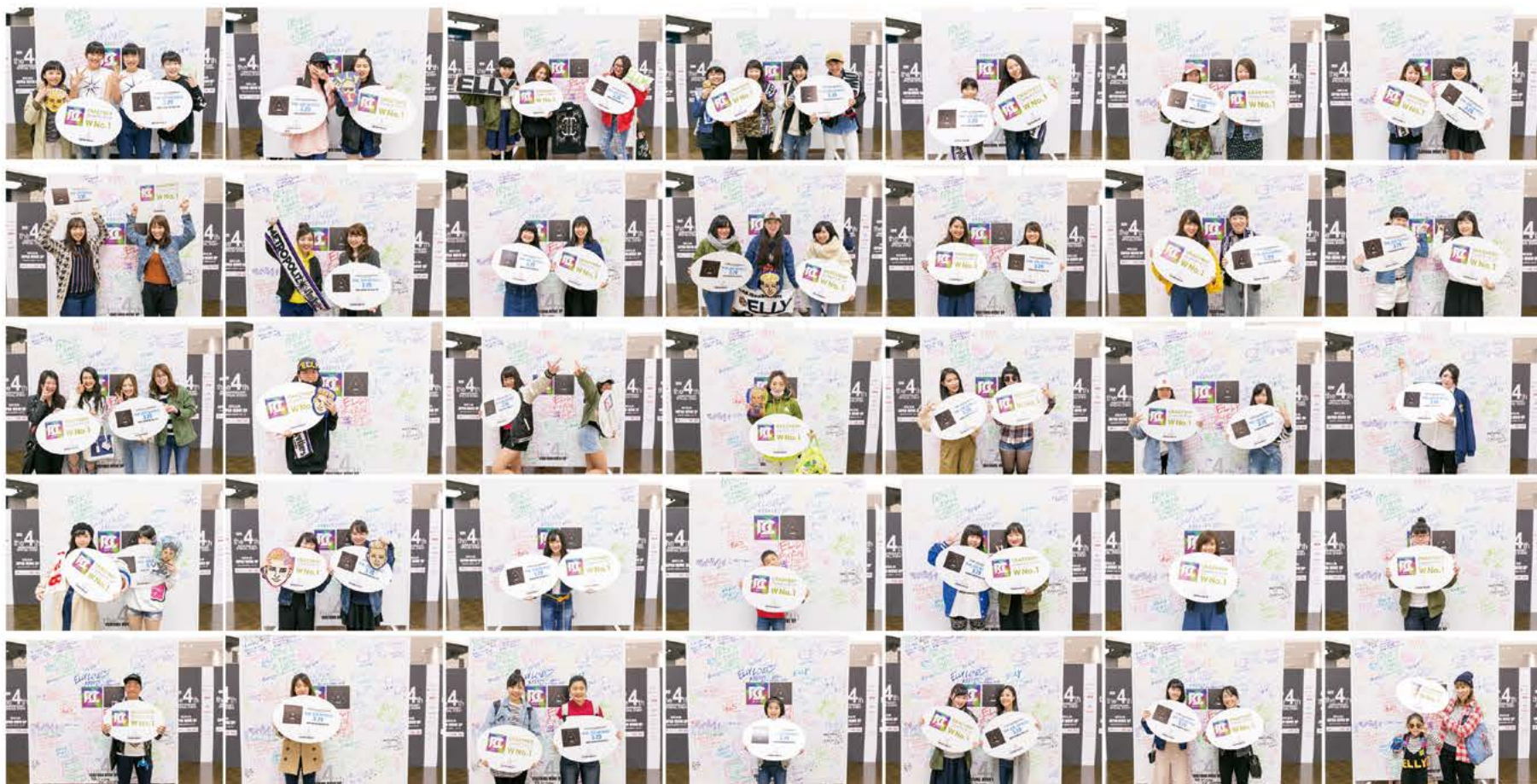
ELLY 三代目 J Soul Brothers from EXILE TRIBE





photography : 宗村 和磨 (NEMURA FILMS)



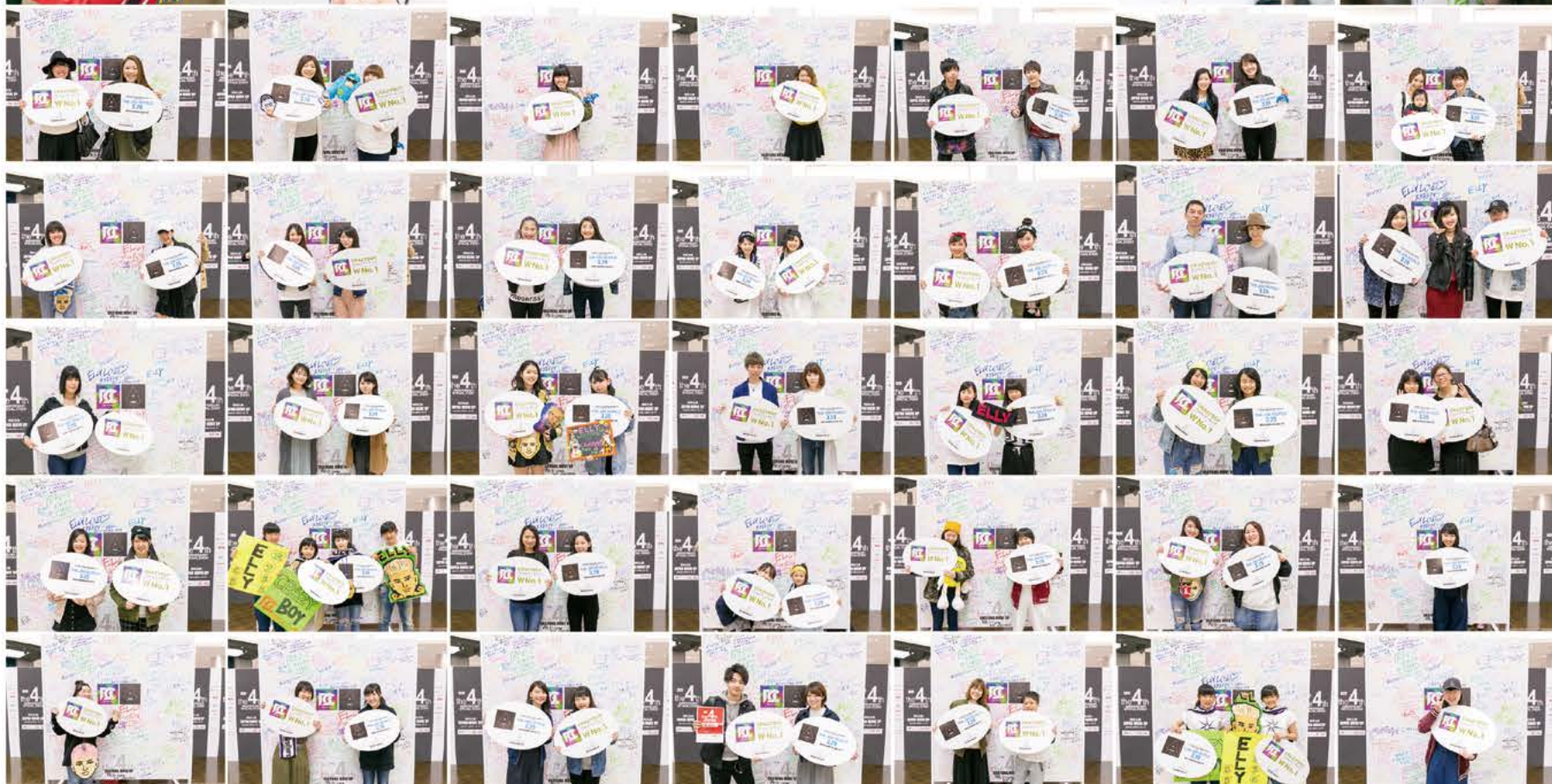


FAN

LOVE



沢山のメッセージありがとうございました





THANKS

2017.3.29 in AEON MALL OKAYAMA



SMILE!!!

OKAYAMA MOVE UP 4th ANNIVERSARY



PRIMARY

TYPEX co.,ltd.

VERTICE

Lee GROUP

新井物産株式会社

KIRIN

SAITO

株式会社 祥

SPECIAL PARTNER

Coca-Cola West

イオンモール岡山

MACHI FES

<https://www.facebook.com/MACHIFESokayama/>

学生団体が社会とのパイプ 役になって岡山を盛り上げて いきたい!!

MACHI FES 代表 矢萩 佑太

活動内容

MACHI FESは、「学生のやりたい!をかなえる」をコンセプトにして活動しています。これまでは、地域を巻き込んだごみ拾いイベントやアート学生による文化祭、飲食ブースの出店など様々な取り組みをしてきました。参加する学生は岡大・理大・ノートルダム清心・くらしき作陽などと幅広く、自分たちの得意分野を活かして活動しています。

MACHIFESは、学生のやりたい!をかなえる学生団体です。
一緒にイベントをしてみたい、イベントに参加してみたい学生の皆さん、お気軽にご連絡ください!
MAIL:machifes.okayama@gmail.com

活動の魅力

僕が思っているのは、関わり方が柔軟なところだと思います。岡山大学の学生だけではなく、いろいろな大学の学生がいるということもあって、イベント当日だけとか準備だけ参加している学生もいるので、コアな人は企画の段階から参加したりしていますね。コンセプトとして、「学生のやりたいを叶える」っていうのがあるんですけど、それも小さい食事会みたいなイベントから、一般の方も巻き込んだ大きなイベントも開催できるので、イベントへの関わり方が柔軟っていうのが魅力かなと思います。



岡山の学生から
OKAYAMA MOVE UP学生チームが岡山県内で活動

岡山を

学生ので



TEAM
2020
- OKAYAMA MOVE UP -

OKAYAMA MOVE UP 学生チー

《応募方法》

OKAYAMA MOVE UP公式Facebookメッセージまたは、OKAYAMA MOVE UP 公式Twitterダイレクトメッセージより下記必要事項を明記の上、お気軽にご応募ください。

(1)お名前 (2)お住まい(市) (3)電話番号 (4)学校名/学部/回生

※あくまでボランティア活動です。※個人情報に関しては、活動以外の目的には一切使用いたしません。
※岡山県出身または在学中の大学生、短大生、専門学生の方のみとさせていただきます。

OKAYAMA
MOVE UP
学生限定
公式
LINE
はじめました!!

岡山を元気にするために!

僕は大学に入学してくる新入生が、部活やサークルに入るっていう選択肢に学生団体に入るという選択肢もあればいいなっていうふうに思いますし、誰かからの言葉じゃなくて、自分から学生団体に入る人が増えればいいなとも思っていて、学生団体に入ると社会人の方だったり外部の方と関わるが多くなるので、学生がもっと学校では学べない、それ以上のことを得られるんじゃないかなと思いますね。



メンバーから一言

山村 泰司
岡山理科大学 4回生
福岡県出身

今だからできること、今だから
やりたいことを一緒にやりませんか?

岡山を元気にするために!

私たちが活動させていただいている裳掛という地域は高齢区域が50%を超える地域です。こういう地域は現在、岡山だけでなく全国にもたくさんあるんですよね。こういう田舎の地域の魅力や楽しさを私たち若い世代からもっともっと発信していくことができれば、街中だけではなく岡山全体がもっと盛り上がるのかなと思いますね。



メンバーから一言

内山 琴
岡山大学法学部 2回生
愛知県出身

まちけんに少しでも 興味を持ったら、
今すぐチェック!



活動内容

基本的には、大学内での定期ミーティング、また活動拠点としている瀬戸内市邑久町裳掛地区での現地活動を中心に活動しています。学生が企画したイベントなども行っていて、日々地域の方にたくさんのご協力を頂いています。また、今年から今まであまり関わっていなかった地域の方にもまちづくり研究会のことをもっと知っていただきたいという想いから、地域の方向けの広報として「まちけん通信」の発行を新たに始めました。

活動の魅力

私が一番魅力だと思っているのは、地域の方との距離が近いことだと思います。実際イベントをするときも地域の方の協力がなかったら学生だけでは何もできなくて、そこを「学生が楽しくできるようにやってくれ」という風に言ってくださって、すごく学生に対して理解がある方たちなんです。人と人との距離が近いっていうのと、みんなが同じ気持ちで頑張っているという空気があることが魅力だなと思います。

HP・SNS等も活動中「まちづくり研究会」で検索!!

失敗を恐れずいろんなことに
挑戦して、人と人とを繋げら
れる人になりたい。

まちづくり研究会 代表 正岡 志織

まちづくり 研究会

<https://m.facebook.com/岡山大学まちづくり研究会-1469467783274432/>



満月BARのイベントを「0次会」 として、もっともっと街中へ 飛び出して行ってほしい!!

満月BAR 学生代表

吉川 慧

満月BAR

<https://www.facebook.com/mangetsu.bar>

岡山を元気に!

活動する学生団体にスポットをあてて紹介していきます。



元気に!

チーム募集

岡山を一緒に盛り上げてくれる
学生の皆さんの参加を
お待ちしております!!

NEW! LINE OKAYAMA MOVE UP 学生チーム 公式LINE OPEN!!

岡山県内の学生団体活動情報や学生が主催するイベント情報を随時配信予定!!
その他にも、OKAYAMA MOVE UPの情報も配信していきます!!

活動内容

とり.OUSは、「学生による大学づくりとまちづくり」を目指して活動しています。「大学づくり」というのは、とり.OUSのメンバーが岡山理科大学の中で、いろいろなイベントを企画して、岡山理科大学の学生がより自分の大学を好きになれるような環境づくりを行っています。もう一つは、地域で行っている学生のまちづくりで、岡山県の学生が岡山を好きになれるような、郷土愛を根付かせられるような岡山独自の色を持ったイベントを企画しています。

Twitter:https://twitter.com/tori_ous ホームページ:<https://tori-ous.jimdo.com/>

学生の皆さんが夢を
見つけられる環境をつくる。
それが僕の夢。

学生イベント企画団体 ディレクター

高橋 正光

活動の魅力

みんなが楽しく活動しているということですね。みんなが無理矢理やらされているわけじゃないし、今やっているイベントも、メンバーの誰かがやりたいとかやったら楽しいんじゃないかっていう所から実現しているイベントなんです。それって、その人に「やりたい!」っていう意志がないと続かないし、それを実現させる為の雰囲気がないと実現しないので、そういうところに関しては、みんなやらされてるんじゃなくてやりたいことをやって実現しているところが魅力かなと思います。

活動内容

「若い人たちが、気軽にお洒落をして遊びに行ける場所」というのをテーマにしていきたいというのがあって満月BARが立ち上げられたんですけど、満月の日の夜(満月の日に一番近い土曜日)に、西川緑道公園で満月BARというイベントを開催しています。そこでは、飲食店の方にも協力していただいて、美味しい料理や飲み物を用意したり、ライブイベントなども開催して、楽しんでいただけるような場を提供するという活動を行っています。

活動の魅力

やっぱりお客さまを楽しませるっていうのが一番あって、やっている側が楽しくないとお客さまを楽しませられないというのが、団体メンバーの共通認識としてありますね。なので、みんな無理なく楽しくやっているということが運営をする側から見た魅力かなと思います。

<2017年 満月BAR詳細>

【場所】西川緑道公園 野殿橋付近

【開催日】4/15(土) 5/13(土) 6/10(土) 7/8(土) 7/29(土) 9/9(土) 10/8(日)

※8月開催分を運営の都合により時期を変更しています。

※10月の開催は日曜日となっております。

【時間】17:00 ~ 21:00 (L.O. 20:00) 小雨決行

【チケット】2500円(500円×5枚綴り)

※開催日に限り提携店舗で金券として利用可能です。

岡山を元気にするために!

満月BARのもうひとつのコンセプトとして、「満月BARの賑わいを街中へ」というのがあるんですけど、満月BARをたくさんの人に認知してもらって、もっと盛り上がっていくと、岡山も元気になるんじゃないかなと思います。まだまだ学生にはあまり届いていないのかなと思うところがあって、そういう学生の人たちにもっともっと来てもらって、もっと活気付いていったらいいかなと思います。



メンバーから一言

田中里沙
就実大学 4 回生
岡山県出身

次回のイベントは4月15日(土)です。
是非一緒に参加しましょう!

岡山を元気にするために!

やっぱり、岡山の学生がやりたいことを僕たちが支援していく、そこから学生が自分のやりたいことをどんどんやって活動していくことが岡山を元気にすることに繋がるんじゃないかなと思いますし、その中で学生の皆さんが夢を見つけれられるというのが僕の夢でもありますね。



メンバーから一言

柴田 京香
岡山理科大学3 回生
長崎県出身

たくさんの学生と関わる事が
できるので興味のある方は是非!!



とり.OUS

(トリドットオーユーエス)

<https://www.facebook.com/tori.ous0424/>

最新主演映画『たたら侍』で向き合った
“ 本当の強さ ” とは—。

青柳翔

SPECIAL INTERVIEW

サムライのまなざし。

劇団 EXILE で活躍する青柳翔の最新主演作は、『渾身 KON-SHIN』に続く錦
織良成監督との再タッグとなる時代劇『たたら侍』。日本古来の製鉄法 “ たたら
吹き ” を題材に “ 真の侍スピリッツ ” を描き海外映画祭でも絶賛されている本
作を、主演・青柳翔が語る！



僕にとって“たたら侍”とは、英雄ではなくとも失敗を乗り越え何かを成し遂げた人、かな。

「この作品を撮影したのが大体2年前になるんですが、ついに公開されると思うと…。長かったような短かったような（笑）」

青柳翔の最新主演作となるのは、出雲の地に古くから伝わる製鉄法“たたら吹き”の技法を受け継ぐ定めを持つ青年の成長を描く時代劇。『『渾身 KON-SHIN』のプロモーションをしていたときに、錦織監督から次は時代劇と一緒にやれたらいいね、と言っていたんです。島根の奥出雲には、たたら吹きという独自の製鉄技術が伝わっていて、それで作られた鉄は非常に純度が高く、現代の技術でも追いつかないくらいなんだ、と。そのたたら吹きに



まつわる物語を時代劇でやってみたいんだよね、と熱く語っていらっしゃっていて。その話を聞いたときは、僕もたたら吹きのことは何も知らず、ジブリ作品で見た程度のイメージしか持っていなくて。時代劇ということなら所作や殺陣のトレーニングをやっておかないと、というようなことを考えていました」

ところが本作は並みの時代劇とは一線を画すものだった。しかも青柳演じる主人公・伍介は、タイトル通り侍なのかと思いきや…。

「侍ではなく、侍に憧れている農民なんです」

時は戦国の世。秘伝のたたら吹きによって幻の出鐵鋼（いづものはがね）を作り出す村。伍介は、たたら吹きを取り仕切る“村下（むらげ）”という役目を担う家に生まれながらも農民の無力さに悩み、侍になろうと村を出るのだが…。

「伍介は侍になろうとして失敗し、村に戻んですが、そこでもまた選ぶべき道を間違えてしまう。一般的な時代劇や侍という言葉から想像するような、敵に立ち向かって悪を倒すヒーロー的な主人公ではないんです。何度も失敗し苦悩しながら自分の定めと向き合っていくという、難しい役どころでした」

本作で描かれるのは運命に立ち向かおうとする普遍的な人間たちの物語。何百年という時に隔

てられながらも、その姿が真に胸に迫る理由の一つに“本物”を追求した映像、美術があげられる。第40回モントリオール世界映画祭では見事、最優秀芸術賞を受賞した。

「たたら吹きシーンは実際に伝わる技法を再現して、玉鋼も作りました。玉鋼って本当にきれいなんですよ。ただの銀色じゃなくて虹色に光っていて。純度が高いのですごく重いです。あと、出雲の山のほうに、たたら村のオープンセットを建てたんですが本当に村で暮らせるんじゃないかというくらい良く作られているんです。村から辺りを見回せば人工物が見当たらないほどの自然が広がっていて、その景色も出雲ならではのですね。鰯淵寺という古いお寺でも撮影させていただいたんですが、そこでスモークを炊いて霧の演出をしたところ、本当に神秘的な光景になりました。あのような場所で映画を撮影させていただいて本当に感謝しています。あの場所に立つと自然と、たたら村に生まれてきた人間としてなじむことができました」

『渾身』そして本作を経て、島根と深い絆を結んだ青柳。

「地元の方が本当に温かいんですよ。今回も現場に差し入れをしていただいたり。僕は地方口ケが好きなんです。地域のおいしいものに出会ったり、その土地を歩いたり、地元の人々と交流したり。地方での仕事はいつも楽しみにしています」

昨年秋には岡山県で行われたラジオの公開収録イベントにも登場。

「あの時は久しぶりに監督ともじっくりお話ができたこともあり、すごく楽しかったです。まだ公開はかなり先なのに、岡山の皆さんが映画をすごく楽しみにしてくださっているのも伝わってきました。ああいう機会を通して、たたら吹きのことを少しでも知ってもらえたなら、それもうれしいです。映画を見て、そういう伝統を守っていかなくてはと思う人もいるだろうし、自分が受け継ぎたいという人も出てくるかも（笑）」

武士とは何かを体現する侍・尼子真之介役のAKIRA、伍介の幼なじみ・新平役

の小林直己といったEXILEの仲間たちに加え、父・弥介役の甲本雅裕、老獪な商人・与平役の津川雅彦ら、ベテラン俳優陣とも真正面から芝居をぶつけ合う。

「甲本さんとは前作でもご一緒させていただいているんですが、現場では僕を役名で呼んでくださって“伍介の好きなように演じたらいい”と大きく受け止めてくれて本当に助けていただきました。津川さんや奈良岡朋子さんに食事に誘っていただいて、いろいろなお話が聞けたことも勉強になりました」



読者から質問！

Q 肉体面、演技面で体力を使ったと思う場面はどこですか？（ゆうちゃん）

肉体的に大変だったのは、山中を全力で走る場面ですね。靴じゃない履物で全力疾走しないといけなかったの。でも僕はどちらかというと精神的に疲れるシーンのほうが大変に感じます（笑）。今回でいうとクライマックスの場面。伍介が、大切な人を奪った相手にどんな気持ちで対峙したのかすごく悩みました。

Q “たたら侍” を一言で表すとしたらどう表しますか？（ちか）

一言では難しいですね（笑）。僕にとって “たたら侍” とは、伍介のように、決してヒーローではないけど大切な人を守りたいと思い、失敗を重ねても、最後に他の人にはできないようなことをやってのける人、なのかなと思います。

Q 青柳翔さんが、たたら侍の登場人物で、自分とよく似ている方はいますか？（ちいちゃん）

どうだろう…いないかな（笑）。例えばこういう定めで生きていきなさいと言われても僕は受け止めることができない気がします（笑）。伍介のように、最終的に受け止めるとしても運命は自分で選びます。

映画主演も本作で4作目。「自分ではまだまだだと思っています。もっといろいろな人や作品と出会って成長しないと。作品ごとに初めて知ることが本当に多いんです。それほど勉強好きではないんですけど（笑）、自分なりに調べたり本を読んだり。そうして作品と向き合うことで少しでも人として役者として成長していければ、と。今では、たたら吹きや玉鋼のことも熱く語ることができますから（笑）」

去年は本格歌手デビューも実現。「『HiGH&LOW』の企画がきっかけで歌を

出すことになったんですけど、すごく昔に抱いていた夢がふいに実現したような驚きでした。劇団EXILEでずっと役者をやっていたからこそ実現できたことだと思っています。これが一度夢をあきらめた人へのエールにもなればいいなと思うし、役者としてもこういった経験が幅を広げることにつながればいいなと思っています」

作品を通じて人の思いを知り、成長することが役者の醍醐味、と青柳。日本の伝統に込められたサムライの思いを通して、また一步、前へ進んだようだ。

映画『たたら侍』

原作・脚本・監督：錦織良成 エグゼクティヴ・プロデューサー：EXILE HIRO 出演：青柳翔、小林直己、田畑智子、石井杏奈、山本圭、高橋長英、甲本雅裕、宮崎美子、豊原功補、早乙女太一、AKIRA 他／LDH PICTURES 配給／5月20日より新宿バルト9、TOHO シネマズ新宿他にて公開 <https://tatara-samurai.jp/>



©2017「たたら侍」製作委員会

PRESENT 青柳翔さんから読者3名にサイン色紙をプレゼント！
応募方法等、詳しくは OKAYAMA MOVE UP 公式 facebook にて！ [okayama move up](#) 検索

—— ダブルダッチをはじめたきっかけを教えてください。

STR (以下、S) : 元々、小学生の頃にダンスをやっていて、中学・高校は野球をやっていたんですけど、大学に入学したタイミングで何か新しいスポーツをやってみたいと思っていたときに、サークルの新歓でダブルダッチを見ました。はじめは、先輩たちがパフォーマンスしてくれていたのを見ていたんですけ

今大注目のダブルダッチチーム「NEWTRAD」。そのリーダーSTRと岡山大学、学生サークル「Jumping Cats」代表、三谷とのWインタビューが実現！若い彼らが想い描くダブルダッチの今後の展望とは。

ど、何度もミスしていて、どうしてこんなにミスするんだろう?とっていましたね（笑）だけれどいざ自分がやってみるとめっちゃくちゃ難しかったです。難しい分、できるようになったときの喜びが自分の中でしっくりきてダブルダッチをやりたいと思うようになったのがきっかけです。

三谷 (以下、三) : 僕も小学生の頃からサッカーをやっていて、大学に入ってからサッカー

は続けるつもりで入学したんですけど、新しいことも1つやりたいなと思っていました。最初はダンスをやろうと思っていたんですけど、新歓でダブルダッチのサークルに目が止まったんです。最初は、なわとびしてる!っていうイメージが強く、なわとびでかっこいいってどういうことだろう?? と思って見ていましたね（笑）それから、体験に行かせていただいてやらせてもらったら、全然跳べないし、縄の中に入ることすら恐くて入れないし、今まで長

縄でさえできなかったのに 1 本で跳べないことを 2 本でやって跳べるわけがないと思いながら最初はやっていましたね。でも 2、3 回体験に行くうちに、楽しいと思うようになってダブルダッチを始めました。

—— ダブルダッチの競技人口はどのくらいなんでしょうか？

S : 全国のダブルダッチ愛好者が 35 万人とされています。

三 : 岡山は、僕たちの団体しかダブルダッチをやっていないので大学 1 ~ 4 回生で 60 人くらいですね。ワークショップの経験がある人をいれたら、たぶん 1000 人くらいはいると思います。

ダブルダッチがもっと
色々な人の日常に溢れるよう
活動の幅を広げていきたい！

Profile

NEWTRAD (ニュートラッド)

柔軟な思考と無邪気を兼ね備えた関西発のプロダブルダッチチーム。様々な世界大会で好成績を残した経歴を持ち、さらに全員平成生まれという若手メンバーが一挙集結。西日本から全国、世界に向けてインフルエンサーとして活躍中！

Jumping Cats (ジャンピングキャッツ)

岡山県内の大学生が集まる岡山大学のダブルダッチサークル。ボランティアで地域に貢献したり、イベントでパフォーマンスを披露したりと積極的に活動している。また大学生の公式大会でも様々な成績を残している。

NEWTRAD × Jumping Cats

日本のダブルダッチは 世界トップレベルです！

——NEWTRADやJumping Cats内の個々のチームはどのようにして生まれたのでしょうか？

S：先輩のプロチームがシルクドソレイユに行くタイミングで、関西にプロチームがいなくなってしまうので、もう1チーム熱い人たちを集めてチームを組んで関西を引っ張ってほしいという先輩の願いから声をかけていただいて、関西を盛り上げていくチームを結成することになりました。関西の大学でのチームの決め方は、先輩がひとりひとりの

後輩の性格であったり、スキルだけじゃなくて全体的に全部のチームがバランス良くなるように先輩が決めたチームを3年間やり通すっていう感じですね。岡山はちょっと違うのかなと思ったんですけどどうですか？

三：岡山もだいたいそんな感じで、初めは先輩が新入生の能力や性格を考慮してチームを決めています。しかし、最初の大会を経験した後に抜けちゃう子も何人かいるので、それ以降のチームは、その年代で話し合っ、決め直すっていうことが多いですね。

——ダブルダッチのスタイルには色々種類があるそうなんですが、人気のものや流行りのものはあるんでしょうか？

S：人気は「フュージョン」ですね。フュージョンっていうのは音楽プラス、ダンスやアクロバットのパフォーマンスを取り入れるようなダブルダッチが主流になっています。NEWTRADも基本フュージョンなんですけど、UrynaとAIは、「規定」や「スピード競技」もやっていて、どちらかというとスポーツ寄りな駆け足で何回跳べるかを競うもので、2人は世界大会を経験しています。

——世界から見た、日本のダブルダッチの立ち位置っていうのはどうなのでしょう？

S：日本は世界トップレベルです。海外がみんな日本に憧れている感じですね。ただ、逆に僕たちが海外の選手に憧れていることもあって、身体能力とかは自分たちにはできない部分なので、そこでは勝負せずに、僕たちはフォーメーションだったり構成、音楽、衣装とかそういうのでしっかり固めてパフォーマンスして世界と戦っているんで、そこは絶対負けない自信はありますね。完成度だったり、技の綺麗さや美しさ、追求するところは日本が特化していることだと思います。

——ダブルダッチをパフォーマンスする時に、意識していることや大切にしていることはありますか？

S：衣装とかってすごい大事だなって最近思うようになって、髪型とか帽子、あとはチームメンバーと同一人物に思われないように違いを出すとか、そういうのでまず見た目から入るのも大事だなと思いますね。あとは、やっぱり縄の中にいるのでこじんまりしないように意識して、手を伸ばしたりだとかそういうふうなところはパフォーマンスする上で意識しています。

三：僕はまだそんなにスキルも高くないんですけど、その中でもパフォーマンスする上では、目線とかっていうのは意識しています。パフォーマンスを見てくださいお客さんや審



2017.3.4 sat フェアレーン岡山にてワークショップを開催しました！

プロのダブルダッチチーム「NEWTRAD」を招いて岡山大学ダブルダッチサークルの「Jumping Cats」とワークショップを行いました。真剣な眼差しで学ぶ姿に最後はNEWTRADから本格的なパフォーマンスも披露され Jumping Cats も大満足の笑みを浮かべていました。



全国から“岡山やばいね” ってなるように頑張ります！



査員の人たちに対しては、目で訴えることから始めるのも大切なかなと思っています。

S：ダブルダッチって、縄の中で跳んでる人だけじゃなくて、外で踊ったりだとか縄を回してくれている人も全員で魅せているっていうイメージですね。ひとりだとやっぱり弱くて、例えば跳んでいる人がいるのに外の人が座って見ているっていうよりは、自分を良く魅せてくれるように、外の人にも振りをやってもらったりしながらより一層アピールできるようにパフォーマンスしています。

——今日のワークショップの感想と、今後の夢や目標を教えてください。

三：岡山という僕たちのこのエリアが、結構閉鎖的で外に出て行くっていう人が少ないと感じますし、来てくださる方も少ないので、分からない部分をただ教えてもらうだけじゃなくて、今日のワークショップのテーマでもあった「理解」っていう部分で、教えてもらうプラス自分たちでも考えるっていうのが僕たちは今日とても良かったなと思いました。さらに、今日そこから持ち帰って自分たちでもっと

色々できるのかなと感じることもできたので本当に貴重な経験をさせていただきました。今後の目標は、Jumping Catsとしては9月のSouth(中国・四国・九州地区)大会を勝ち抜いてJAPAN(全国)大会へ上がることです。今までは全国へいったら終わりみたいな感じだったんですけど、やっぱり今日言っていたように中・四国や、全国からも“岡山やばいね”ってなるように、日本の中でも上をとれるように頑張っていきたいなと思っています。でもそこで終わりではなくて、僕たちはダブルダッチが好きでやっているんで引退しても、岡山でもっとダブルダッチを子どもたちに教えてあげたりして、もっとダブルダッチを普及できたらなと思っています。

S：ダブルダッチを職業としてやっていく上で、まだまだダブルダッチを知らない人はたくさんいると思うし、メディア出演等の活躍の幅をさらに広げ、地元、日本、世界という感じでもっとダブルダッチを色々な人の日常に溢れさせられるように活動して頑張っていきたいと思います。

NEWTRAD (ニュートラッド)

STR

NEWTRAD
リーダー



Uryna

NEWTRAD
パフォーマー



MAXIMA

NEWTRAD
パフォーマー



AI

NEWTRAD
パフォーマー



Jumping Cats

三谷

岡山大学
ダブルダッチサークル
Jumping Cats 代表



宮本

岡山大学
ダブルダッチサークル
Jumping Cats 副代表



photography：宗村 和磨 (NEMURA FILMS)

54

JAPAN MOVE UP WEST

BAZ-K (以下、B): キノシタショウテンをオープンしたきっかけを教えてください。

木下尚之 (以下、木): もともと飲食店をやりたいと思い、21歳の時にカフェに就職しました。本当は京都や他の街で何軒かオープンさせた後、最後に岡山に帰ってきたかったんですけど、京都でその計画が上手くいかず、最初に岡山の邑久町でオープンすることになりました。

B: なぜ、人が多い岡山市内よりも、邑久町を選んだんでしょうか？

木: 邑久町にお店をオープンしたきっかけは、自分が牛窓町出身ということもあり、地元の近くでお店をやりたいというのはずっと思っていたので、瀬戸内市の中心部邑久町で物件を探しました。どこでお店を開いても、やっていける自信はあったんですけど、岡山で飲食店を運営している方との繋がりは全くなく、知り合いも同級生ぐらいしかいなかったの、とにかく様々な人に飲食店をやっている方を紹介いただき、アドバイスは求めました。ただ、邑久町にオープンした本当の理由は、喫茶店というよりはコーヒー豆の焙煎所と豆を販売するお店をオープンさせたいという本来の想いがあったんです。コーヒー豆を売るのなら毎朝コーヒーを飲む人がすぐ買いに来られる住宅地にお店をオープンさせたほうが良いと思って住宅地にお店をオープンさせたのが、街中よりも田舎を選んだのが本当の理由です。

B: 街の中心部にも、住宅地はあると思うんですけど、木下社長が田舎(瀬戸内)の住宅地にこだわる理由は何なのでしょう？

木: まず、街中に魅力を感じなかったというのがひとつですね。表町や幸町などの物件も紹介してもらって色々な物件を見たんですけど、やっぱりもっと地元に着した、特に自分が知っている場所にお店をオープンしたい思っていたので、邑久町を選びました。また京都から帰って来た時点で店舗兼住宅をするという計画があったので、先に家を建てて、それから約1年後に現在のキノシタショウテンをオープンしました。住んでしまえばその場所は地元になりますし、地域密着を大切にしていたんです。

言わずと知れたコーヒー店『キノシタショウテン』を始め、岡山市内で4店舗のコーヒー店を営む木下社長。木下社長のコーヒー豆に対する愛情や、今後の展望とは。

B: 木下社長は、もともとコーヒーが飲めなかったそうですが、そんなコーヒー豆に興味を持ち始めたきっかけは何だったんでしょうか？

木: 最初に就職したのが、コーヒー豆を取り扱う商社だったので必然的にコーヒーを飲まないといけない状況になったんです。そうするうちにコーヒーが飲めるようになっていって、「自分が飲めなかったコーヒーが飲めるようになった感動」自分と同じような人に教えてあげたいと思ったのが一番最初のきっかけです。そこから興味を持ち始めてコーヒーについてどんどん研究していきました。

B: キノシタショウテンや THE COFFEE BAR など、各店舗によって食器や食材を地域のものにこだわっていますが、それ

も『地域密着』というところからきているんでしょうか？

木: そうですね。「あたりまえのことはあたりまえに」というのをショップコンセプトでやっているんですけど、地域で食材を手に入れるのは当たり前だと思うし、旬のものをすることも当たり前だと思うんです。わざわざ高いお金を払って輸入物を入れたり、手に入りにくいものを使ったりするよりは、旬のものって安くおいしいので、それが当り前のサイクルなので、当り前のことを当り前にやっていっています。

B: 木下社長は海外へコーヒー豆の買い付けにも行かれていたということなのですが、仕入れのスタンスとしては、日本の商社がコーヒー豆を持って来て、おいしいと



豆を焼く仕事を通して
産地の特性があるコーヒー豆を
日本のお客様に飲んでもらうという
架け橋の役割が僕の仕事です。

思ったコーヒー豆を仕入れるというスタンスではなかったんでしょうか？

木: メインはそのスタンスなんですけど、僕たちは世界で一番良いところの豆を扱いたいと思い、個人ではなく共同買い付けのメンバーと海外に行っています。まず先行で海外に先乗りして、そこで良いものを見つけ、その選んだ豆を商社で抑えてもらうようにしています。

B: キノシタショウテンの一番のこだわりは何なのでしょう？

木: コーヒー豆にこだわるのは当たり前なんですけど、コーヒー豆って基本的には地元で手に入らないものなので、海外に行かないといけないし、海外から輸入しないといけないものなんですけど、逆に地元で手に入るものは食材を始め、容器などもなるべく地元で旬のものを使うということをこだわっています。でもやっぱり、一番のこだわりはコーヒー豆ですね。豆を焼くのが僕の仕事なので、豆を焼く仕事を通して、産地の特性があるコーヒー豆を日本のお客様に飲んでもらうという架け橋が僕たちの仕事だと思うんです。もともと素材が良い豆なので、素材の味を壊さない、良い豆の特性を生かす焙煎をするということを大切にしています。

B: コーヒー豆への愛情を感じますね。

木: コーヒー豆も野菜もやっぱり同じで、農園さんは長い年月をかけて大切に育てたものなので、それを僕たちの作業で台無しにしないように気をつけています。コーヒー豆は生産国に行って、生産者の方に会うので余計無駄に出来ないと感じますね。生産者と僕たちユーザーと消費者の方の立ち位置がちゃんと良い状態で保てれば、値段競争にもならないでしょうし、みんなが同じスタンスになれることが一番良い流れですよ。

B: 木下社長の今後の夢、目標を教えてください。

木: 僕自身、今まで行き当たりばったりでやってきたので、あまり明確なビジョンがないんですけど、その時に色々な暮らしの中で面白そうだなとかこんなことやりたいなっていうのがあったらやっていきたいですね。僕の商売の基本として、100人のお客様がいて、10人のお客様がおいしいと思ってくれたらそれは成功だと思ってやるようにしています。でも強いて言うなら、豆を焼いて暮らしていけたら一番いいですね。豆だけを集中して焼いておいしい豆を作ってそれを商売にできたら、一番幸せです。



Guest: 木下尚之 (写真 左)
キノシタショウテン代表取締役

Interviewer BAZ-K (写真 右)
株式会社バズクリエイション代表取締役



木下社長からは、
コーヒー豆に対する
本当に深い愛情を感じます。

AYA

Singer song Writer



岡山と東京の2拠点を中心に活動するシンガーソングライターAYA。この度待望のフルアルバムをリリースする彼女の今後の展望とは。

―― AYA さんが歌手を目指したきっかけは何だったんでしょうか？

AYA（以下、A）：小さい頃から歌うことが好きだったので、頭のどこかには歌手になりたいという夢があったんですけど、現実的な夢ではないと思っていました。でも、実際にテレビに出ている人だけが歌手というわけではなくて、ライブハウスで地道に活動するなどのやり方があることを知ってから、歌手になることを現実的に考えるようになりました。ボイストレーニングを本格的に始めたのが高校生のときだったんですけど、そこから少しずつ人前で歌うようになって、歌手という夢への想いが強くなっていきましたね。

―― AYA さんが路上ライブやライブハウスで歌いはじめられたのはいつ頃だったんでしょうか？

A：高校を卒業してから美容の専門学校にいったんですけど、もっと歌の活動をしていきたいと思い、バンドのメンバーを探し始めました。でもなかなかメンバーが見つからなくて、色々な方に自分がやりたい事を話しているうちに、DJ をやっている方と出会って、そこからライブに出演する機会をもらって、岡山のクラブで歌わせてもらったのが 2009 年でしたね。（当時 19 歳）なので最初はクラブイベントでよく歌っていました。人前で歌うようになって、高校生の時の発表会とライブは全然違うし、わからない事だらけでめちゃくちゃ緊張しましたね。それから徐々にステージ本数が増えていって、岡山市内で色々なイベントに出るようになり、様々なライブに出演するようになりました。その後東京に行ったんですけど、やっぱり岡山と比べるとライブの本数が全然違うので、東京に行ってからのほうがライブの本数は圧倒的に多くなりましたね。

―― AYA さんご自身のオリジナル曲が初めて世の中に出たときのお気持ちはどのようなものでしたか？

A：率直に、『私が書いた歌で大丈夫かな？』っていう不安はありましたし、恥ずかしさもありました。でもそれがあるからこそ、書きたい想いもどんどん増えてきたし、本当に「伝えたい!」っていうことを強く思うようになって、今でも「伝えたい」という感情がどんどん強くなっていますね。

―― AYA さんが作詞をされる際、どういうふうに自分の伝えたいことを詩に落としこんでいるんでしょうか？

A：作詞のスピードに関しては曲によって全然違いますね。伝えたい内容がありすぎて、限られた中に言葉をまとめるのにすごく時間がかかることもあるし、1 回完成したけど時間が経ってからこのフレーズどうしても変えたいとかがあって、結局完成するまでにすごく時間がかかってしまうこともあります。私はとりあえず、ほぼ全部と言っていいほど実体験で書いているので、内容はすごくリアルなほうだと思います。でもそうではないと書けないかなって今の所は思っています。

―― AYA さんご自身が伝えたいことだったり、経験したこと、等身大の自分をシンガーソングライターとして歌にして伝えるというところが AYA さんが大切にされていることなんじゃないですか？

A：そうですね。やっぱり、自分の経験でしかリアルに書けないかなと思うし、今は「リアル」っていう面をすごく大事にして作詞をしていきたいと思っています。私の曲の中に、「おくりもの」という父へ向けて書いた曲があるんですが、これは当時、父が病気をしすぎて病氣と闘っていたときに書いた曲なんです。その時に私はまだ親へ向けた曲を書くことに対して、恥ずかしさとかもあって、この曲を書こうとは思ってなかったんですけど、Lugz&Jera さんに、父へ向けた曲を書いてほしいと言われたことがきっかけで、この曲を書いたんです。やっぱり親への曲ということでより想いが強くなったし、この曲が一番好きって言ってくれる方がすごく多くて、ライブでも初めて聴いて泣いてくれる方とかもいたりして、リアルなもの程伝わるんだなとその時思いました。

―― AYA さんがライブをされる際、「伝える」ということをどのように表現されているんでしょうか？

A：やっぱり言葉のひとつひとつを聞き逃さずに聴いてほしいので、リハーサルでも言葉がちゃんと伝わるようにということはいつも意識するようにしていて、でも楽しみ方は人それぞれなので、盛り上がって楽しかったとかもあると思うんですけど、聞こえないってなっちゃうと意味がなくなってしまうので、言葉をしっかり伝えるということは大切にしています。

―― AYA さんにとって、歌手とはどんな場所でしょうか？

A：私らしくいられる場所です。私はもともとすごくネガティブな人間で、自信を持てることがあまりなくて、歌手としてもまだまだだなと思うことばかりなんですけど、その中で今自分が書く曲だけは、すごく好きだと思っています。そういう面では自分を救ってくれるような場所にもなっていると思います。

―― 2013 年に東京へ拠点を移されたAYA さんですが、何かきっかけはあったんでしょうか？

A：実は、明確な何かがあったわけではないんですけど、今行かなかったら一生行けない気がして、それまでも東京へ行くことを悩んだ事はあったんですけど、もしかしたらこれが最後のチャンスかなと思い、直感で東京へ行くことを決めました。

―― 東京へ行って、何か AYA さんの中で変わったことはありましたか？

A：もちろん、歌手を目指している人の数も岡山とは全然違いますし、出来ることの幅も広がったと思いますし、自分がこれやりたいと思ったときに頼る人だったり、助けてくれる人、チャンスがたくさんあるところが、やっぱり東京の良いところなの

かなって思いますね。東京に拠点を移した事には、全く後悔はしてなくて、むしろあんなに悩む必要もなかったなって思っています。ただやっぱり、待っているのではなくて、自分が率先して動かないと何も始まらないということは、どこにいても同じだなと思います。

―― 今回のフルアルバムはどんな作品になりそうですか？

A：今回は、今まで YOU&ME vol.1、2、3 として 3 つの作品をリリースしてきたんですけど、その集大成でもある作品になります。vol.1 をリリースした 2015 年から今回のフルアルバムをリリースするまでの 2 年間の自分の成長を見てもらいたいという気持ちもあります。内容としては、もちろん恋愛の曲だったり、いろんな曲を盛りこんでいくんですけど、どの内容においても今より一歩先に進むっていうことをコンセプトにしたいなと思っていて、今回のアルバムは初めて全国リリースをするので、そこでもすごく大きな一歩を踏み出したいなと思っています。恋愛していても、仕事をしていても、みんな今より先に行きたいとか、この人と付き合いたいとか絶対何かそういう思いで日々生きている人が多いと思うので、そんな人たちに勇気を

03
interview

Rise!
OKAYAMA MOVE UP ARTIST

与えられるアルバムにしたいと思っています。あとは、私が学生の時から聴いたり、カラオケでも歌っていたある有名なアーティストの方とのコラボ曲もあるので、フルアルバムをぜひ楽しみにしてほしいです！

―― 今後の AYA さんの夢を教えてください。

A：これはずっと変わらない夢なんですけど、やっぱりみんなが知っているようなアーティストになって、私の曲にもっと共感してくれる人を増やしたいという夢はずっとあります。「共感する」ということが人ってすごく救われることだと思うんです。友達や家族と話していても、自分の気持ちをわかってくれるということが一番支えられてるって感じるのかなと思うし、それを自分の曲でいろんな人と思いを分かち合えることはすごく素敵なことだと思います。ちゃんと結果を出して、新しい方たちに歌を聴いてもらいたい思いもありますし、もちろんずっと応援してくれている方たちにそういう形で恩返しをしたいし、それが結果として応援してくださっている方たちを大きなステージに連れて行きたいと強く思います。

自分の歌う曲で
1人でも多くの方と
想いを分かち合えたら
すごく素敵だと思う！

Profile

2009 年、地元岡山にてクラブシンガーとしての活動をスタートし、地元を中心に精力的に歌手活動を行う。2013 年東京に拠点を移し、ユニット活動を経て 2015 年 4 月、自身初となるソロシングル『miss you』を配信リリースし、CLUB ZION 月間ランキングで 1 位を獲得。同年 10 月、EP『YOU&ME vol.1』をリリース。2016 年 4 月、『YOU&ME vol.2』をリリース。父親へむけたメッセージソング『おくりもの』では、等身大のリアルな歌詞が話題を呼び、CLUB ZION 月間ランキングにて 1 位を獲得。更に 2016 年 11 月『YOU&ME vol.3』のリリースし、iTunes R&B アルバムチャート 5 位、そして前作に続き CLUB ZION アルバムチャート 1 位を獲得。収録曲「アイリス」では自身初の MusicVideo を公開し、切ない世界観が話題を呼んでいる。「ネクストアイコン」と都内主要メディアを中心に話題を集めており、ブレイク間近のアーティストへと成長を果たしている。

photography：宗村 和磨（NEMURA FILMS）

玉川：feelNEO さんこんにちは!まず最初に皆さんがアイドルになったキッカケを準備に教えて下さい。

AYAPON：私は小学2年生ぐらいの時からモデルになりたいなと思っていて、その時偶然、「親子情報誌 HUGHUG」のフリーペーパーを見つけ、記載されていたオーディションを受けてみました。そこで、「あなた背が高いからアイドルしてみたら?」と言われたことがきっかけで今の活動をさせていただいています。

KIRARA：私は、母親に「アイドル活動してみる?」と言われ、その時ちょうど「HUGPRO」が行っていたデニムフォトコンテストに応募してみたらなんと、「アイドル賞」を受賞させていただき、それをきっかけにアイドルにならせていただきました!

SAKURA：私は、「大島優子さん」に憧れてアイドルになろうと思いました。大島優子さんを見てると元気になるし、私もそんな風にみなさんに元気を与えられるようなアイドルになりたいなと思い、今があります。

AYURI：私は安室奈美恵さんが好きで、ライブにもよく行って、歌って踊れる安室奈美恵さんみたいになりたいなと思い、今があります。

HINAMI：私はスカウトで入らせていただきました。最初はアイドルというものがあまりわからなく、自分がアイドルになると思っていたなかったので、今楽しく活動させていただいて、自分でもビックリしています。

玉川：みんな凄いですね!僕は、みんなぐらいの年齢の時は友達と遊んでばかりだったな。(笑)自分がミュージシャンになると思ってなかったです。みなさんは、「feelNEO」というグループを結成してから初めてライブした時のことを覚えていますか?よかったら感想を教えてください。

AYAPON：覚えてます!5人でデビューしたのは去年の3月26日なんです。それまで、「AYAPON」「SAKURA」「AYURI」の3人でした。後に、「HINAMI」「KIRARA」が新メンバーとして加入し、今のカタチになりました。5人での初めてのライブは緊張もしましたが、お客さんがとても優しくて、楽しかった記憶の方が強いです。

AYURI：本当に楽しかったです。それをきっかけにライブ活動は週に2日、土日はほとんど行っています!

玉川：それは凄いですね!もう慣れちゃってますね。では、もうすぐ結成1周年記念を迎える「feelNEO」さんですが、先日ある新曲のPV撮影をしたということで、その時のお話を是非、聞かせてください!

AYAPON：はい。これを撮ったのがちょうど年末の12月29、30日の2日間を使っていたので、それが、ノースリーブでの撮影で、極寒の中夜に建物の屋上なんかで撮影したりして、とても寒かったです。(笑)しかも夜だったので、真っ暗でした。(笑)それでも、スタッフさん達の温かい飲み物の差し入れとか、優しく助けられながら、なんとか撮影をやりきりました!

玉川：そんな寒中撮影した衣装へのこだわりの他に「ここが見所!」といったところはありますか?

AYAPON：歌詞の中にでてくる「モノ」を使って撮影しているところがあるのですが、「アイスクリームっぽい」って歌詞があって、その部分で急遽、アイスクリームを買ってきて頂いて、そのアイスクリームを食べているシーンがあります。(笑)是非、年末の12月の極寒でそういった撮影をしたんだなと思いながら、皆さんには見て、聴いていただきたいです。(笑)

玉川：そんな過酷な中、撮影したPVと楽曲を是非、聴いていただきたいですね!新曲のタイトルが「〇△□-marusankakumashikaku-」ということで、CDリリースは3月21日、3月18日にはなんとイオンモール岡山さんでPVも公開されたとか!

全：はい!みなさん是非チェックしてください!よろしくお願いします。

玉川：今は1人1人、学校に通いながらアイドル活動をがんばっていると思うのですが、夢を叶えるために全員でがんばっていることはありますか?

AYAPON：そうですね。やっぱり練習です。ボイストレーニングだったりダンスレッ

Special Interview Column DREAM ARTIST

岡山生まれのシンガーソングライター 玉川洋輔が聞く!

岡山のアイドルグループ
feelNEO
HUGPRO エンターテインメント所属

インタビュー：玉川洋輔

1st シングル「雨」発売中!

二度と繋がれない君を想い続ける
もう叶わないとわかっていても。
儚くも切ない極上のバラードソング。



【価格】3曲入り¥1000 (税込)

Ameba: <http://ameblo.jp/0912yosuke1225/>
facebook・Twitter・Instagram: 玉川洋輔で検索

スンだったり、日々たくさんのレッスンをさせていただいてるのですが、家での自主的な練習がすごく大切だなと思います。

玉川：そうですね。「アイドル」は踊りながら歌うし、より日々のレッスンが大切になってきますよね。ちなみに、自分たちで作詞とかはしたりするの?

SAKURA：作詞は私がしたりしますよ!デビュー時、ファーストシングルの楽曲「HATSUKOI!」なんかは作詞担当させていただきました。書いた時は、12歳ぐらいでした。(笑)

玉川：12歳で作詞するなんて本当に凄いですね!最後に、みなさんにとって「夢」とは何ですか?

KIRARA：夢とは、「今みんなで歩んでいるそのもの」だと思います。そしていつか「feelNEO」がもっともみなさんの元気の源、糧になっていけばいいなと思ってます!

HINAMI：ファンの方々、いつも応援本当にありがとうございます。これから「feelNEO」は岡山から、そして全国へ羽ばたいていくので、応援よろしくお願いします!



CHECK!!



2017年3月21日6thシングル「〇△□-marusankakumashikaku-」リリース。
全国TSUTAYAデイトリーCDランキング1位。
オリコンデイトリーCDランキングで9位獲得。

Profile

岡山発!全国で活動中のアイドル「feelNEO」2016年7月に5人体制として初のシングル「はじめのいっぽ」をリリース2016年11月5thシングル「feelNEO」をリリース「feelNEO」がTSUTAYAデイトリーCDランキングで1位、オリコンデイトリーCDランキングで14位獲得。



撮影：Ryo Oonishi

Dream Comes True!!



HUG PRO

アーティスト 大募集!!

HUGPROとは—(株)HUGHUGが運営する岡山のタレント事務所

全国的なアーティストとの共演やオリコンチャートランクイン実績のある
アイドルやアーティストが数多く所属しています。

あなたも岡山にいながら夢のステージに立ってみませんか?

OKAYAMA MOVE UP PRESENT'S

MOVE UP MUSIC

powered by



人生が「アガる」一曲を、あなたに。

vol.

11

新たな気持ちでアガってこう！新生活応援ソング

新しいことを始めたり今までとは全く違う世界で生きていくのは、

期待やワクワクがたくさんあるのと同時に不安もいっぱい。

そんな新生活を控えた人の背中を押してくれるような、ポジティブな応援ソングをチョイスしてみました！



Album Title

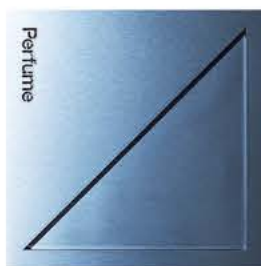
Nicheシンドローム

Airtist

ONE OK ROCK

Comment from TSUTAYA

おすすめは「じぶんROCK」。自分が自分らしくあることの大切さを歌っています。ONE OK ROCKらしい熱いバンドサウンドで、新生活で自分を見失いがちな時に聴きたい曲です。



Album Title

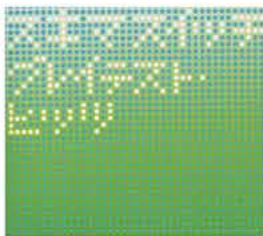
トライアングル

Airtist

Perfume

Comment from TSUTAYA

おすすめは「ワンルーム・ディスコ」。Perfume本人達曰く、「踊れるのに泣ける曲」。新生活に合わせた春をテーマにした曲。新しい場所で新しい部屋で期待と不安を抱える人たちへの応援ソングです。



Album Title

グレイテスト・ヒッツ

Airtist

スキマスイッチ

Comment from TSUTAYA

おすすめは「全力少年」。ファンの間でも人気の高い曲。少年の頃にように全力でいるんな壁にぶつかろうという想いが込められています。大人になるにつれ濁りだした心や感覚が澄み渡っていくような歌です。



Album Title

FAB FOX

Airtist

フジファブリック

Comment from TSUTAYA

おすすめは「茜色の夕日」。帰り道、夕日を眺めながら聴いたら泣いてしまうと思います。新生活のため育った土地を離れた人はこの曲で大切なものをたくさん思い出します。ちょっと疲れたときにおすすめ。



Album Title

サンボマスター 究極ベスト

Airtist

サンボマスター

Comment from TSUTAYA

おすすめは「出来っこないをやらなくちゃ」。日産「セレナ」のCMのために書き下ろされた曲。サンボマスターらしい飾らない言葉で書かれた頑張る人たちへの応援ソング。背中を押してくれるような楽曲です。



Album Title

ケツの嵐～春BEST～

Airtist

ケツメイシ

Comment from TSUTAYA

おすすめは「新生活」。“旅立ちの空 桜色 新しい風吹き吹かれ まだ見ぬ仲間思いはせ 別れもあれば出会いある”という歌詞もタイトルも春がピッタリの曲です。



Album Title

Xと〇と罪と

Airtist

RADWIMPS

Comment from TSUTAYA

おすすめは「会心の一撃」。新生活にまつわる様々な不安。でも、ビビっててもしょうがない。見逃し三振るすのか、思いっきりバットを振って行くのか。それは自分次第！



Album Title

Will

Airtist

安田レイ

Comment from TSUTAYA

おすすめは「Brand New Day」。卒業、入学、就職、上京など、この春から新しい環境で新たなスタートを切る人たちの背中をそっと押してくれるメッセージソングです♪



Album Title

All Time Best Album THE FIGHTING MAN

Airtist

エレファントカシマシ

Comment from TSUTAYA

おすすめは「俺たちの明日」。“がんばろうぜ！オマエは今日もどこかで不器用に この日々と戦ってることだろう”この歌詞をきいたらああ！あの曲！となるはず！大人たちへの熱きエールです！



Album Title

BUMP OF CHICKEN I [1999-2004]

Airtist

BUMP OF CHICKEN

Comment from TSUTAYA

おすすめは「sailing day」。映画「ONE PIECE THE MOVIE デッドエンドの冒険」の主題歌に起用、内容になぞらえて人生を航海にたとえた夢を信じる人たちへの応援ソングです。

NHK の E テレで 4 年前に「E ダンスアカデミー シーズン 1」は始まりました。BLUE のジャージを着て、ÜSA さんはサンバイザー、僕はメガネをして 12 人の子供たちと出会い、DANCE を通じて向き合いました。12 人の子供たちを前に、僕らやスタッフの大人たちは、あーでもない、こーでもないと打ち合わせを繰り返し、試行錯誤していきながら、毎回新鮮な気持ちで収録に臨んでいて、何か新しい DANCE の形をみんなで模索している感じがして、今でもワクワクします。

先日シーズン 4 の子供たちも無事に E ダンスアカデミーを卒業していきました。毎年、この時が来るのが分かっているけど、FINAL SHOW でのキッズたちの DANCE は格別に感動させられます。紅白歌合戦などでおなじみの NKH ホールという大舞台でも、臆することなく堂々と楽しんで踊っている姿はまさに 1 年間の集大成でした。最初の頃は、ほとんどの子供たちが DANCE 初心者で、基本のリズム取りもままならなかったのに、一つひとつ階段を上って、気がついたらみんなが素敵なダンサーになっていました (笑)。

シーズン 4 では、初めてクラス分けをしたのですが、DANCE 経験者クラスの子供たちが、自分たちで振り付けを作

って練習をして、町のコンテストに挑戦しました。そして、なんと予選を突破し、ついに入賞することができました！ シーズン 3 から過去 2 回の予選敗退を経験していただけに、本当に信じられないくらい感動的なできごとでした。入賞を目指して、練習して喧嘩して涙して、また練習して…みんな、本当によく頑張りました。そして何よりめっちゃくちゃ DANCE が上手くなっていてすごくうれしかったです。

1 年間の E ダンスアカデミーでの経験が、これからのキッズたちの夢を叶える何かのきっかけになってくれたら幸せですし、この先、DANCE を続ける限り、必ずまた一緒に踊りたいと願っています。

改めまして、4 代目 E ダンスキッズの皆さん、卒業おめでとうございました！！

そしてなんと、この 4 月から E ダンスアカデミーはいよいよシーズン 5 に突入することが決定しました！！ もちろん新入生を迎えてリニューアルするのですが、今回はどんなキッズと出会えるのか今からワクワクしています。

シーズン 5 は『JOINT』をテーマに、夢の持つ力、DANCE の持つ力を信じ

て、いろいろな人や DANCE といういろいろな形でつなぎ合いながら 1 年間楽しくお届けしようと思っています。当初は、まさかシーズン 5 まで番組が続くとは思っていませんでしたが、ここまできたら 10 年続く番組にできるように全力で頑張らせていただきたいと思いますし、DANCE が教育になることや、子供たちにたくさんの素敵な良い影響を与えることができるものだと思信しております。

今さらですが、国境を越えて、言葉も年も性別も障がいも、全てをひとつなぎにできる DANCE が僕は大好きです。だからこそ、DANCE をやればやるほど、きっとまだまだ自分たちにできることがある気がしているし、そこにチャレンジし続けていきたいと思っています。そしてそんなチャレンジをさせ続けてくれているのが、E ダンスアカデミーだと思っています！

少し話しが逸れてしまいましたが、4 月からまた 1 年間、皆さんのテレビの前で、ÜSA さんと子供たちと一緒に踊らせて頂きたいと思っています。ぜひ皆さんもテレビの前のリビングや台所をダンスフロアにして踊っていただけたらうれしいです。引き続き「E ダンスアカデミー シーズン 5」をどうかよろしく願いいたします。

(TOKYO HEADLINE vol.688 2017.3.27 発行号より)



19 歳よりダンスを始め、EXILE PROFESSIONAL GYM にてインストラクターを務める。2007 年に、二代目 J Soul Brothers のメンバーに抜擢され、2009 年 2 月 25 日に、アルバム『J Soul Brothers』でメジャーデビューを果たす。そして、同年 3 月 1 日に EXILE 新メンバーとして加入し、2011 年には、THE SECOND from EXILE としても活動を始める。また、個人活動として 2011 年に月刊 EXILE にて、自身が所長を務める『EXILE パフォーマンス研究所』の連載を開始する。2013 年、眠り of the year 2013「ベストネムリスト」の受賞を果たす。2014 年 4 月、淑徳大学人文学部表現学科の客員教授に就任する。そして、2015 年 4 月に EXILE ÜSA が活動を行っている DANCE EARTH PARTY の正式メンバーに選ばれる。そのほか、役者としてドラマや舞台に出演するなど、さまざまな活動を展開し、エンターテインメントの可能性を広げている。

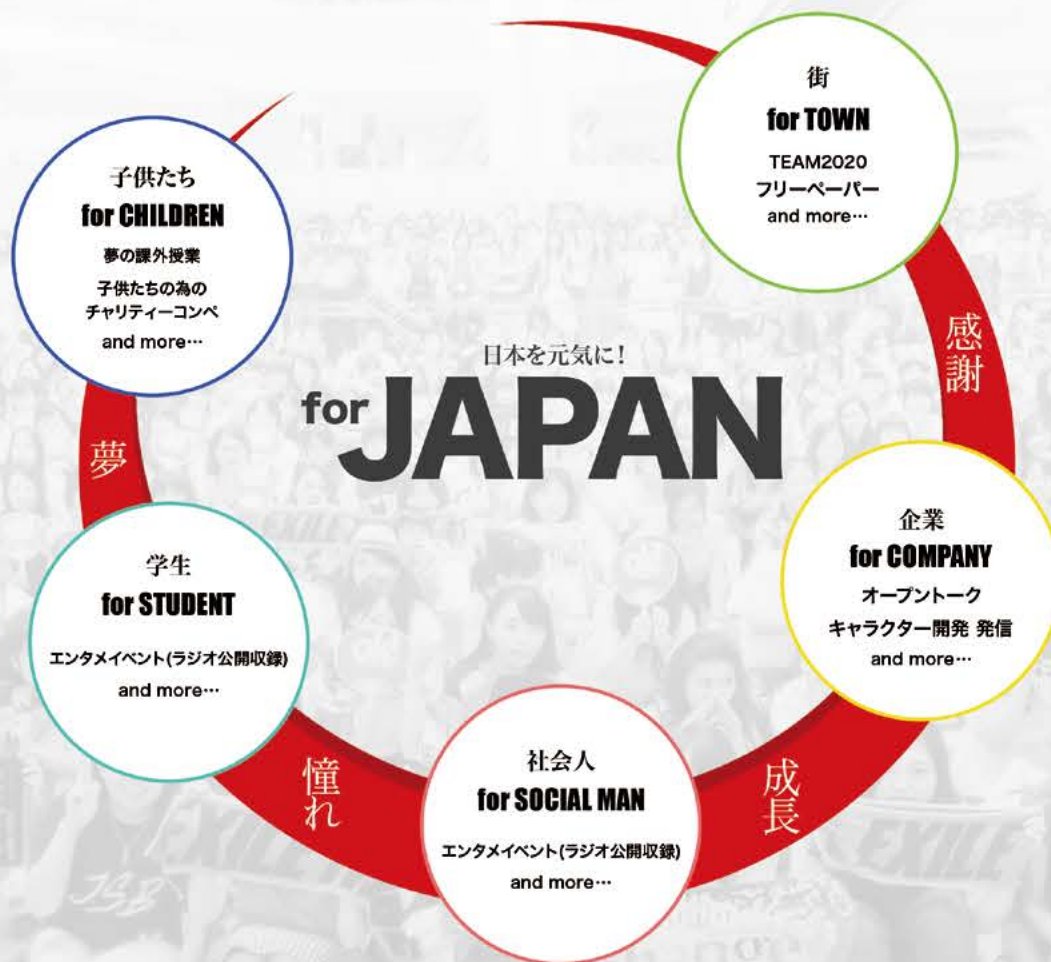
OKAYAMA MOVE UP

岡山から日本を元気に!

「岡山を元気に!」「岡山から日本を元気に!」をコンセプトに、フリーペーパーOKAYAMA MOVE UPの発行をはじめとし、各種イベントを実施するなどエンタテインメントを中心に岡山を盛り上げる活動を行っています。
この活動が意義あるものとして皆様方によりご賛同頂けるよう、「岡山県民が元気になる」「岡山県民が岡山を好きになる」「他府県の方々が岡山の良さを知ってもらう」事を目的としています。

「日本を元気にする為に、まずは岡山が元気になるう!」

その為に何が必要か?子供たちに「夢」を、若者に「憧れ」を、社会人に更なる「成長」を与え続ける...それが企業を街を発展させ、岡山を元気にしていく事だと確信します。
さらに TOKYO MOVE UP との連携による中央とのネットワークを生かしたコンテンツを創造し、若年層への「認知の拡大と巻き込み」を実現します。
また地方創生のモデルのひとつとして「社会的活動」と「エンタテインメント」、「スポーツ」の融合による岡山を元気にするプロジェクト、それが OKAYAMA MOVE UP です。



OKAYAMA MOVE UP実行委員会 加盟企業一覧 (2017年4月11日現在)



special partner **Coca-Cola West** イオンモール岡山



54 JAPAN MOVE UP WEST

OKAYAMA MOVE UP

隔月誌【オカヤマ ムーブアップ】 2017年4 月11日発行 vol.25 APRIL
●発行人／源 眞典(株式会社HEADLINE WEST) 一木 広治(株式会社ヘッドライン)
●発行所／株式会社HEADLINE WEST
〒700-0925 岡山県岡山市北区大元上町12-14 Leeビルディング4F TEL:086-250-8089
●編集・製作／株式会社ヘッドライン
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷2-9-6/VILビゾン3 403号

